



合志吹奏楽団「響」 文化会館のリニューアルオープン記念公演を開催

1月28日、ヴィーブル文化会館で文化芸術自主事業『合志吹奏楽団「響」第16回定期演奏会』を開催しました。作曲家の片岡寛晶さん(写真①左)をゲストに迎え、新たに制作した文化会館の記念楽曲『響き合う街』を初披露しました(②)。会場内は、ほぼ満席で立ち見ができるほどの人が来場しました。「響」の迫力ある演奏はもちろん、パート紹介の寸劇(③)では笑いもあり、素晴らしい舞台に終始会場は大盛り上がりでした。



文化会館がリニューアルオープンしました

昨年約8カ月間にわたり、天井改修に伴う照明のLED化、空調設備・音響などの舞台設備の改修工事やフロアの改修を行ない、新しいホールに生まれ変わりました。



合志吹奏楽団「響」指揮者 大久保稔さんのコメント

高品質なスピーカーが導入され、低音域から高音域までクリアできめ細かい音響、大音量でも歪みのない臨場感ある音を体感できました。また、館内の照明はとても明るくなりました。客席がよく見えるようになり、来場者との距離が縮まり、より一体感を強く感じ

られるホールに生まれ変わったと思います。このようなホールは珍しく、新生ヴィーブル文化会館の大きな特徴と言えます。今後、市文化会館がますます文化芸術発展の中心となることを、期待しています。



食生活改善推進員さんの

健康食レシピ

甘酒ゼリー

甘酒は腸内環境を整えて免疫力を高めます。
ノンアルコールで子どもたちも安心して食べられます。

材料(4人分)

- アガー …… 8g
- 砂糖 …… 8g
- 牛乳 …… 120cc
- 甘酒 …… 240cc
- みかん缶 …… 80g
- キウイフルーツ …… 1個
- チェリー …… 4個
- ホイップクリーム …… 20g

作り方

- ①アガーと砂糖をよく混ぜておく。
- ②鍋に牛乳を入れ火にかけ、沸騰直前まで温めたら火を止め①を入れてよく混ぜる。
- ③②に甘酒を加え混ぜ合わせる。
- ④牛乳パックの底を切り離し、高さ5cmに切り型を作る。それをバットにひし形に整えて③を流し込み、みかんをゼリーの中に入れ冷蔵庫で冷やし固める。
- ⑤固まったら、ホイップクリームを絞って輪切りにしたキウイフルーツとチェリーを飾る。



小正月の伝統行事 子どもたちが元気にもぐらうち

1月13日、辻区子ども会がもぐらうちを行ないました。21人の子どもたちが、木の枝にワラを巻いて作ったもぐらうちを持ち寄り公民館に集合。一年の無病息災や豊作を願い、地区の家々を回って「ねぎだれ こぎだれ 13日のもぐらうち」という掛け声とともに力強く地面を叩きました。参加した幸恵里歩さん(中央小6年)は「久しぶりにこの行事ができて嬉しい」と話しました。



“ねぎだれ”“こぎだれ”は軒下や家の周りの庭のことだそう

地域学校協働活動の推進に 貢献した皆さんに感謝状

2月1日、文化会館で地域学校協働活動に貢献した6人に感謝状を贈呈しました。各小中学校の地域学校協働活動推進員は、学校と地域をつなぐコーディネーターの役割を担っており、子どもたちの見守りや読み聞かせ、職場体験や地域行事に関する連絡調整などを行なっています。皆さんは「これからも子どもたちのために頑張りたい」と決意を語りました。



奥左から、中島教育長、田中亮さん、澤田雄二さん、清原博幸さん、手前左から、川畑愛子さん、坂本智子さん、林田仁美さん

第12回合志市ことのは作品コンクール 表彰式を開催しました

1月20日、市総合センター「ヴィーブル」文化会館で第12回合志市ことのは作品コンクール表彰式を開催しました。

今回で12回目となることのは作品コンクールには、市内全ての小中学校から4662人9913作品の応募があり、審査の結果、入賞者91人が選ばれました。

表彰式では、入賞者全員に中島教育長から賞状と副賞が贈呈され、一行詩部門、ポエム部門、作文部門、短歌部門の最優秀賞受賞者がステージで作品を発表しました。講評では、岩元克雄審査委員長から受賞作品の解説があり「感性を大事にして更なる文芸能力の向上に努めてもらいたい」とまとめがありました。



①②入賞者へ賞状と記念品を贈呈 ③受賞した小中学生の皆さん ④⑤一行詩部門・最優秀賞受賞者による作文の発表

